

防災行政無線受信機の便利な機能

今回は防災行政無線戸別受信機の便利な機能について紹介します。受信機は日南町内の全戸と事業所などに設置しています。

受信機はデジタル化され便利な機能が付いています。便利な機能を使い、防災行政無線を日頃の生活に役立てましょう。

・録音・再生機能について

受信機には録音機能が付いています。放送を受信すると自動的に録音され、聞き逃した放送をいつでも再生して確認することができます。

⑨「再生ボタン」を押すと新しいものから順番にスピーカーで再生されます。再生を止めたいときには⑥「緊急解除・停止」ボタンを押すと止まります。

未再生の録音があるときには⑤「録音」ランプが橙色で点滅します。録音される時間は60分で、これを超えると古いものから順番に消去されます。

災害などの緊急放送は自動的に最大音量で受信します。⑥「緊急解除・停止」ボタンを押すと通常の音量に戻ります。

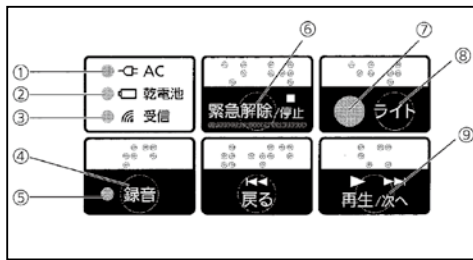
ライトについて
本体には⑦LEDライトが内蔵されていて、停電し自動的に電池に切り替わったときに点灯します。⑧「ライト」ボタンを押すことで手動でもON・OFFできます。

電源について
通常はAC電源で動作しますが、

停電時は自動的に電池に切り替わり単I電池2本で約1週間動作します。電池が消耗したら入れ替ええますが、単I電池がないときは本体の電池ふたを開けて電池ケースを取り出して反転させることで単II、単III電池も使用できます。

長期間家を空けるときは本体右側の電源スイッチを切ってください。ACコードを抜いただけでは電池に切り替わって電池を消耗します。

・本体前面のランプについて



各ランプの意味

ランプ	点灯状況	状態
① ACランプ	緑点灯	正常にAC電源で動作しています
② 乾電池ランプ	赤点灯	乾電池で動作しています
	赤点滅	電池が消耗しているか電池が入っていません
③ 受信ランプ	赤点滅	圏外のため受信できません
⑤ 録音ランプ	橙点滅	未再生の録音があります

防災行政無線戸別受信機は災害などの緊急放送や町からの重要な情報を受信するものです。本体のランプをチェックし、決まった時間に放送する時報などを確認し、いつでも受信できるようにしておきましょう。受信できないときは役場総務課に連絡してください。

【問合せ】役場総務課 82-1111

出荷者協だより vol.04

このコーナーでは、道の駅にちなん出荷者協議会の活動をご紹介します。第4回目は温湯正人さんにお話を伺いました。



ぬくゆ まさと
温湯 正人さん (下石見)



Q1 野菜を作り始めたきっかけを教えてください。

休耕田の活用として野菜を作り、日南の自然に癒されながら日々を過ごしたいと思い、10年程前に40年住んだ米子からUターンしてきました。当時は今よりアスパラガスの出荷量が少なく、消費拡大の可能性を感じ、栽培を始めました。野菜作りの知識がまったくなかったので、倉吉の農業大学校に半年ほどお世話になりました。

Q2 アスパラガスを育てる上でのこだわりはありますか。

日照時間が長く、風通し、排水が共に良好な場所で、定植までの土壌づくりを行っています。あとは、適切な本数の配置と定期的な追肥、防除や状況に応じた灌水など、徹底した管理をして育てています。

Q3 アスパラガスの食べ方のオススメはありますか。

4cmくらいの食べやすいサイズに切り、30秒程度サッと茹でた後、フライパンでバターと炒めます。醤油と鰹節を軽くかけて食べるとおいしいですよ。

出荷者募集中!



道の駅にちなん出荷者協議会では、道の駅にちなん日野川の郷の直売所に出荷していただける方を募集しています。野菜だけではなく、加工品・工芸品なども出荷できます。出荷者協議会に新規加入していただくと、たったもカードの行政ポイントを進呈します。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

【入会申込・問合せ】 道の駅にちなん日野川の郷：82-1707 役場農林課：82-1114

